「女性と仕事の未来」イ・キ・イ・キ座談会

女性として、プロとして、「責任」「やりがい」ある仕事を実感！

しずてつジャストライン

充実の教育体制で未経験者でもプロドライバーに育成

最近、トラックやタクシー、バスなどを運転する「職業ドライバー」を志望する女性がますます増えているといいます。中でも人気なのが、「路線バス」や「貸切バス」など大型車のドライバー。「しずてつジャストライン」では現在、運転士として13人の女性が活躍しています。結婚、出産、育児などのために仕事をあきらめる女性が多い中、今回は５人の女性運転士に、この職業を選んだ理由など話をうかがいました。

キラキラとした笑顔が印象的な、しずてつジャストラインの運転士のみなさん

大きなクルマに乗りたかった！子どもが小学生になったので念願のバス運転士に

―どうしてバスの運転士という道を選んだのですか？

石田裕子さん（在職３年）：今までずっと事務職でした。クルマの運転が好きで、大きなクルマに乗ってみたかったからです。

日高洋子さん（在職４年）：前は配達の仕事をしていました。下の子どもが小学生になったので、応募しました。

長谷川裕香さん（在職２年半）：とにかくクルマが大好きで、自動車整備士や自動車学校の教習指導員などをやっていました。もっと大きいクルマを運転してみたくて、やってみようと思いました。

石神敦子さん（在職１年半）：静鉄グループの不動産部に勤務していました。運転が好きで、大きなクルマを運転したいとずっと思っていました。そんなある日、女性ドライバー第１号という新聞記事を読んで、私もやりたいと思い、すごくうらやましかったです。当時は子どもが小さかったので断念したのですが、子どもが小学生になったので、念願のバスの運転士になることができました。

大石映美子さん（在職５年）：父から「やってみたら」というすすめがあり、この仕事に就きました。私はキャリア５年と言うものの、産休あけでまだ１カ月しかたっていないので、新人みたいなものです。

「大好きなこの仕事を、できるだけ長く続けていきたいです」
長谷川裕香さん

家族とふれあう時間が減った分家族の中で互いを思いやる心が生まれました

―バスの運転士を目指す時、不安に思うことはありましたか？

石田：不安はそれほどありませんでした。それよりも好奇心と期待のほうが大きかったですね。

大石：「あんな大きいクルマ、運転するの大変でしょ？」ってよく言われます。私もそう思っていました。でも、やってみるとそんなに大変じゃありませんよ。

石神：私は普通免許しか持っていませんでした。でも、入社してから会社が費用を負担してくれたりなど、私が仕事に行くようになって、互いを思いやる心が生まれたように思います。

長谷川：両親は、私がバスの運転士をすることに反対でした。「お客様の命を預かる責任のある仕事」というのが理由です。でも、私はそういう仕事だからこそやりがいもあると思います。

男性社会だと思われがちですが勤務状況も収入も男女同じでやりがいを感じますね

―しずてつジャストラインに就職し、運転士として職務に就いた感想は？

石神：男性社会だと思われがちですが、勤務状況も給料も男女同じでやりがいを感じます。４勤１休で時間帯や路線も毎日違うので、大変な面もありますが、仕事は毎日時刻表通りに始まって時刻表通りに終わるので、慣れると意外と働きやすい職場ですよ。１日６時間バスを運転していますが、移動や休憩など休んでいる時間もけっこうあるので、その時間を利用して、先輩や仲間と情報交換をしたりしています。

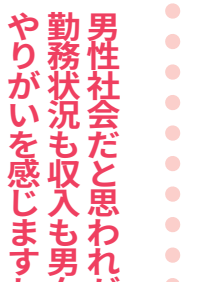
日高：私は最初、体がつ

「『今日は女性の運転手さんだからいいことあるかもね』なんて言われると、こっちまでうれしくなって」
日高洋子さん

いていかなかったけど、今はとても楽しいです。お客様に「今日は女性の運転士さんだからいいことあるかもね」なんて言われると、こっちまでうれしくなってしまいます。子どもと接する時間が少ないのが悩みの種ですが、毎日手紙や交換ノートをつけて、コミュニケーションを取っています。

大石：私もお客様の「ありがとう」の一言がうれしいですね。私は、妊娠がわかった時、すぐに下事勤務になりました。出産後１年６カ月まで産休をとり、合計２年間も産休でブランクがありました。１カ月間の実習を経て、大型１種、大型２種と免許を取得しました。免許取得後に教習を約２カ月行って、やっと念願のバスの運転士になりました。

日高：夜も遅くなることもあるので、主人とも子どももふれあう時間が減りましたが、自分でできることは自分でやってくれたりなど、私が仕事



「普通免許しか持っていませんでした。入社してから大型1種、大型2種の免許を取得しました」
石神敦子さん

―今後、どんな運転士になりたいですか？

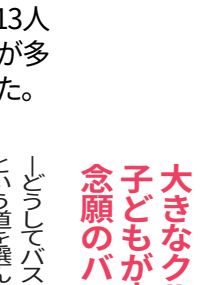
長谷川：大好きなこの仕事を、できるだけ長く続けていきたいです。お客様に愛される運転士でありたいと思っています。

石田：細やかな心配りから、この仕事は男性より女性の方が向いているかもしれません。私はバスの運転が好きなので、続けていきたいと思っています。

石神：地域に密着したやりがいのある仕事だと思います。家族に支えられている部分も大きいですが、やりがいのある仕事だと思います。しゃべるのが好きな人には向いていると思いますよ。笑

日高：お客様の「ありがとう」の一言にやりがいを感じています。

地域密着のやりがいある仕事仕事に誇りを持って続けていきたい



「お客様の『ありがとう』の一言がうれしいですね」
大石映美子さん

しずてつジャストラインならではのメリット

■**普通免許から応募OK！**
3年以上経過した人であれば応募可能

■**充実の教育体制**
未経験者をプロドライバーに育成
・運転士基礎育成
（約2カ月間、運転技能、機器操作、接客接遇、各種関係法規を学ぶ）

■**大型2種免許取得費用は会社が全額負担**
・大型1種免許取得済みの人は約3週間で取得可能
・普通免許取得（取得後3年以上）の人は約５～６週間で取得可能

「会社説明会」開催中

7/7（土）10:00～　**7/11**（水）19:00～　**7/14**（土）10:00～

■**説明会の会場／丸子営業所**
静岡市駿河区丸子4-2-60
（説明会は約1時間30分です。クルマでの来場も可能です）

■**説明会の内容**
①運転士の業務内容
②会社概要・募集要項
③職場見学（バス乗車・営業所見学）

〈応募方法〉電話でお申し込みください

☎0120(344)699
詳しくはホームページで　www.justline.co.jp
〒420-0839静岡市葵区鷹匠1-14-10　担当：採用推進課

Shizutetsu Justline

それが、
タウンナビゲーターという仕事。

「バス運転士」と「タウンナビゲーター」の違いは？

その答えはWEBにて公開!!

タウンナビゲーター募集　検索

しずてつジャストライン